

特集

府予算・教育予算発表

府民・教職員のくらし破壊、競争・選別の教育拡大

橋下副知事は6月24日、2008年度大阪府予算案を発表しました。府当局は「本府予算案は、収入の範囲内で予算を組み、原則を徹底する」とした上で、「大阪維新プログラム案に基づき編成した」としています。その内容は、府民施策の切り捨てと職員権性を強いる一方で、大型開発は「聖域」、同和事業温存という従前のオールドリフト政策と何ら変わらないもので、予算案は7月1日府議会を審議のうえ、人件費削減撤回、雇用確保、「維新プログラム」抜本見直しにむけた議会内外のたたかいをいっそう前進させましよう。

くらし切り捨て、大型開発はすべて推進、同和施策温存

橋下「維新案」を具体化

一般会計の予算規模は、2兆9000億円(前年比89.8%)で、3339億円の減。削減された主な施策は、私学助成4億9000万円、私立大学運営費交付金11億9000万円、大阪府立大学、中小企業向け制度融資1207億円の増です。人件費482億円の削減も反映させています。

府民世論に押され、4医療補助成制度老人ひとり親・乳幼児(重点障害者)は継続して2億4600万円、国連つて大幅改悪の方向が示されています。一方、大型開発は、私学助成4億9000万円、私立大学運営費交付金11億9000万円、大阪府立大学、中小企業向け制度融資1207億円の増です。人件費482億円の削減も反映させています。



教育つぶしへ、予算をばっさり削減

「教育日本一」はいつわりの宣伝

橋下知事は「大阪の未来をひらき」「教育日本一」と主張し、「重点政策案」を自主政策として宣伝しています。しかしこれは、全くのいつわりの宣伝です。教育予算は総額約3500億円削減され、教職員の人員費や人員削減、教育活動を保障する予算(事業費32億円の削減)に加え、私学助成を大幅に削減(42億)し、公教育全体が切り捨てられています。徹底した予算削減と教育破壊を遂げた大阪府は、大阪府民の無制限な介入・支配に道をひらき、「格差社会」「海外で戦争する国」という政府・財界がすすめる国策を支える人づかりをおこなうものになっていきます。



7月の主張

国の教育予算増を求め、署名運動を広げよう

当初、2007年度中に増やそうとした教職員の定数を削減して、大幅に削減してしまっています。しかしこれ自体は、改悪教育基本法に基づく改訂学習指導要領の具体化をねらい、首席



案(4月)以後教育・文化医療・福祉守れという府民運動が大々高まりました。「35人学級を守る」こと府PTA協議会が呼びかけた府PTA協議会も全面的に賛同し、100万筆を大きく上回る署名寄せられ、大教組も積極的役割を發揮しました。橋下副知事に対する怒りの共同が、35人学級を守る力になりました。また、府内4箇所救命救急センターへの運営補助打ち切りに対して、府民の医療制度改悪に苦しむ府民に追いつくをかね、命の綱を切り捨てるんごんことは許せないという府民の声と運動が橋下副知事を動かした。補助の廃止をやめさせよう。

不当にも人件費削減を組み込む

府当局は、人件費の大幅削減を本府予算案に反映しました。この10年間、府は財政危機を理由に府職員・教職員へし賃金削減を強行。結果、人口10万人あたりの職数は全国平均45



「教育日本一」はいつわりの宣伝です。教育予算は総額約3500億円削減され、教職員の人員費や人員削減、教育活動を保障する予算(事業費32億円の削減)に加え、私学助成を大幅に削減(42億)し、公教育全体が切り捨てられています。徹底した予算削減と教育破壊を遂げた大阪府は、大阪府民の無制限な介入・支配に道をひらき、「格差社会」「海外で戦争する国」という政府・財界がすすめる国策を支える人づかりをおこなうものになっていきます。

すべての子どもへの教育保障を解体

「教育日本一」はいつわりの宣伝です。教育予算は総額約3500億円削減され、教職員の人員費や人員削減、教育活動を保障する予算(事業費32億円の削減)に加え、私学助成を大幅に削減(42億)し、公教育全体が切り捨てられています。徹底した予算削減と教育破壊を遂げた大阪府は、大阪府民の無制限な介入・支配に道をひらき、「格差社会」「海外で戦争する国」という政府・財界がすすめる国策を支える人づかりをおこなうものになっていきます。



維新案・政策創造 重点政策案(教育分野)

- 少人数学級編制と習熟度別指導の充実
- おおさか・まなび舎事業の実施
- 「確かな学力」を育むための学習指導ツール開発・実践
- 進学指導特色校など府立高校の特色化の推進
- 土曜日等の補習・補講の支援
- 授業力・指導力の向上
- 障がいのある児童生徒に対する支援の充実
- いじめ・不登校・問題行動対策
- 公立小学校等の運動場の芝生化
- 公立中学校へのスクールランチの導入

「維新案 抜本見直しにむけて、さらなる府民運動の前進を」

橋下「改悪」のねらいは、住民権性と大企業優先の「改悪」の正体を府民的に明らかにし、「大阪くわし」を許さないたたかいは、まさにこれらです。

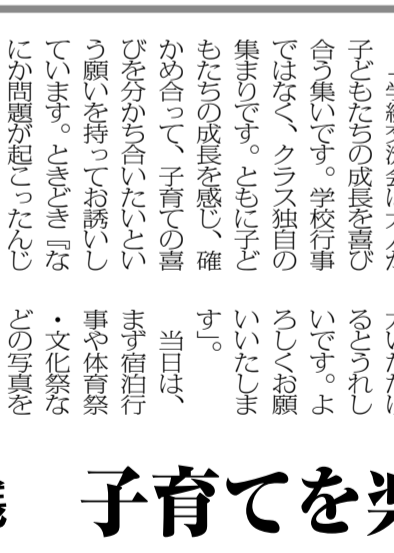
「今後の財政収支の見通し」

「9年度で7770億円の改革必要」

本府予算案と同時に発表された「今後の財政収支の見通し」(粗い試算)改定版。今年2月の収支見通しでは、08年度は1000億円(をほめて、9年度は16年度まで)2000億円の財政効果が必要だとし、府民・職員権性の水準を押し下げました。

「不当にも人件費削減を組み込む」

府当局は、人件費の大幅削減を本府予算案に反映しました。この10年間、府は財政危機を理由に府職員・教職員へし賃金削減を強行。結果、人口10万人あたりの職数は全国平均45



「すべての子どもへの教育保障を解体」

「教育日本一」はいつわりの宣伝です。教育予算は総額約3500億円削減され、教職員の人員費や人員削減、教育活動を保障する予算(事業費32億円の削減)に加え、私学助成を大幅に削減(42億)し、公教育全体が切り捨てられています。徹底した予算削減と教育破壊を遂げた大阪府は、大阪府民の無制限な介入・支配に道をひらき、「格差社会」「海外で戦争する国」という政府・財界がすすめる国策を支える人づかりをおこなうものになっていきます。

2008年度 予算単価一覧(抜粋) ()内は07年度

教職員旅費			
◇普通旅費			
小学校	1人	27200円(35300円)	
中学校	1人	40870円(50200円)	
高校	1人	40760円(50370円)	
特別支援学校	1人	41240円(48370円)	
高専	1人	50100円(61060円)	
◇修学旅行付添い補助			
上記の単価に計上。なお算出方法は従前通り。			
時間講師等の報酬			
◇時間講師	週1H	月額 9,510円(9,900円)	
◇高専講師	1H	3,810円(3,960円)	
教務事務補助員賃金			
◇教務事務補助員	6H/日	5,220円(5,430円)	

小池 敦子さん

わい、私たち大人が元気なをもらえる場になることを願っています。当日は、お家にある飲み物や、飲み物を待ち寄りください。

「学級交流会」

あるクラスで、体育祭後に学級交流会を開いたときのことでした。体育委員の君は、とても活発で、まはる仕事のできる子ですが、弱い立場の子にまはるまはるいことを言っていました。その君から体育祭前日電話をもらった。前年度から休みがちでM君のお母さんが次のようなお話をしてくださりました。

私の教育実践

子育てを楽しくする

「学級交流会」

あるクラスで、体育祭後に学級交流会を開いたときのことでした。体育委員の君は、とても活発で、まはる仕事のできる子ですが、弱い立場の子にまはるまはるいことを言っていました。その君から体育祭前日電話をもらった。前年度から休みがちでM君のお母さんが次のようなお話をしてくださりました。

35人学級存続署名など府民共同の前進に確信

大教組第176回定期大会

大教組は5月31日、第176回定期大会を開催し、08年度運動方針案、08年度予算案、当面の闘争方針案などの議案圧倒的多数の賛成で可決しました。法保夫大教組中央執行委員長は「大教組の活動は、橋下副知事の大変な拍手に包まれました。大会討論は18名の代表者が参加し、35人学級存続署名では職場が一体となった取り組みを展開し、10万筆を集約(堺)、「青年組合員が職場訪問にとり組み、PTA協議会会長が来賓と働きかけ、組織拡大が前進(泉佐野)」、教務補助員等の雇止め、解雇の攻撃に對し、短期間に管理職を含む8000筆の署名が職場から集約され、当事者である非常勤職員28名が新たに組合加入(府高教)な、職場のとりくみの経験や教訓が生きて語られました。



「大阪くわし」を許さないたたかいは、まさにこれらです。

若者パワー全開

大阪市立聾学校

部内に、早期教育から専攻科までの学部と寄宿舎を設置する学校です。世交代がすすむ若者な教職員が急増するなか、約30名の分会青年部のメンバーは日々の仕事はもちろん、学習や組合活動に元氣がいっぱい取り組んでいます。



「大阪くわし」を許さないたたかいは、まさにこれらです。